

平成30年9月28日

国際協力推進協会（APIC）主催の環境ワークショップ及びセミナーの開催

9月26日及び27日、荒木APIC事務局長、マクドナルド上智大学地球環境学研究科教授が西インド諸島大学（UWI）を訪問しました。26日、同教授はUWI工学部教職員に対し「災害後の地方再生：2011年3月の東日本大震災からの教訓」というテーマで、災害後の復興について自身の経験を交えながら講演を行いました。

また27日、マクドナルド教授は日本大使館が共催した一般向けセミナーで、「包括的防災マネジメント：規制、産業およびアカデミアの役割」というタイトルで講演し、東日本大震災及び津波の影響と、被災したコミュニティの復興のプロセスについて体験を交えながら説明しました。冒頭岡田大使は、「本セミナーは、日本とカリブ諸国との学術・文化分野での連携を促進するための取り組みの一環である」と述べ、本セミナーには、教職員、学生及び外交団関係者等約70人が参加しました。



岡田大使による開会の挨拶



セミナーの質疑応答で発言するマクドナルド教授



教授を囲んでの記念撮影



一行によるUWI学長表敬訪問（26日）：コーブランドUWI学長（左），マクドナルド教授（中央），荒木APIC事務局長（右）